

①

様式第6号(第8条関係)

※赤の太枠で囲まれた箇所は必ず記入してください。

※交付申請された補助金の金額が実際に必要な補助金の金額と異なる場合、変更の申請↓をしてください。

〇〇年度 大津町地域づくり活動支援事業補助金変更承認申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

大津町長 家入 勲 様

申請者 行政区又は団体名	〇〇区
代表者住所	大津町大津〇〇〇
代表者	〇〇 〇〇 (印)
連絡先(TEL)	〇〇〇—〇〇〇〇

※申請者が「行政区」以外の場合は記入してください。

(「行政区」以外の申請の場合は記入)  
 行政区名  
 行政区嘱託員名 (印)

〇〇年〇〇月〇〇日付け、大総第〇〇〇号〇〇で交付決定のあった平成〇〇年度大津町地域づくり活動支援事業補助金について、下記のとおり計画を変更したいので、大津町地域づくり活動支援事業補助金交付要綱第8条の規定により申請します。

記

- 1 変更の理由 (例) 計画の変更による経費減額(または増額)
- 2 計画変更の内容 (例) 経費の減少
- 3 補助金変更額

	補助金	(参考)全体事業費
交付決定額	79,000円	143,000円
変更申請額	60,000円	104,000円

※ 必要に応じて変更前後の内容について、その詳細を明らかに出来る図面や見積書等の書類を添付してください。

申請内容について地区担当職員に確認してもらってください。

【地区担当職員確認欄】

\_\_\_\_\_(印)  
 \_\_\_\_\_(印)  
 \_\_\_\_\_(印)

②

様式第3号(第6条関係)

✖ 補助率と補助限度額をよくご確認のうえ、計上してください。  
 活動の区分によって補助率が異なるため、ご注意ください。  
 参考として計算例を下部に載せています。  
 補助率と限度額については、今年度「大津町地域づくり活動支援事業」資料の4.補助率及び限度額等にて記載しています。

収支予算書(変更)

収入の部

(単位:円)

区分	変更後 予算額	変更前 予算額	比較		備考
			増	減	
町補助金	60,000	79,000		19,000	
行政区等負担金	44,000	64,000		20,000	
計	104,000	143,000		39,000	

支出の部

(単位:円)

事業内容	変更後 予算額	変更前 予算額	比較		備考
			増	減	
(1)生活環境の整備、 美観の維持に関する活動	48,000	48,000			
(4)健康・福祉の充実 に関する活動	8,000	8,000			
(5)地域の祭り、伝統 文化の保存・継承 に関する活動	48,000	87,000		39,000	
計	104,000	143,000		39,000	

補助率区分 { (1) の活動 → 補助率  $\frac{2}{3}$  以内(町補助2 : 区負担1)  
 (2)~(7)の活動 → 補助率  $\frac{1}{2}$  以内(町補助1 : 区負担1)

▼計算例(ご参考)  
 (例)事業(1)予算 48,000円 ×  $\frac{2}{3}$  = 32,000円 → 町補助 32,000円 区負担 16,000円  
 事業(4)予算 8,000円 ×  $\frac{1}{2}$  = 4,000円 → 町補助 4,000円 区負担 4,000円  
 事業(5)予算 48,000円 ×  $\frac{1}{2}$  = 24,000円 → 町補助 24,000円 区負担 24,000円  
**計 町補助 60,000円 区負担 44,000円**

※1,000円未満は切り捨てて計上してください。(上記の計算例を参考にしてください。)  
 町補助金のほうを切り捨てて、切り捨てた分を区負担金に上乗せしてください。

③

※金額の増減のあった内容について、差額を明記してください。  
 (例：減額の場合…▽1,000 増額の場合…1,000)

※ 補助事業対象経費計画 (変更後)

(単位：円)

事業内容	積算(内容、単価、数量など)	金額
(1)生活環境の整備、美観の維持に関する活動	(例) (竹ぼうき、軍手、カマ等)	(例) 6,000
	・お茶代	2,000
	・刈払機1台購入費用	36,000
	・燃料購入費用	4,000
	小計	48,000
(4)健康・福祉の充実に関する活動	(例)	(例)
	・材料代	6,000
	・事務用品他	500
	・公民館使用料	1,500
小計	8,000	
(5)地域の祭り、伝統文化の保存・継承に関する活動	(例)	(例)
	・おみこしの修理・補修費用	0
	・祭の広報費用(チラシポスター)	(△8,000) 1,000
	・はっぴのクリーニング代	(△1,000) 8,000
	・音響機器借り上げ料	36,000 (△30,000)
	・事務用品他	3,000
小計	48,000	
合計		104,000

※ 実施する事業ごとにその算出基礎や使用方法を記入してください。